

システム理工学部

2025 年度新入生に対して実施する各種テストについて

新入生の皆さんに対して入学時の基礎学力の把握や教育内容の検討を目的として以下のテストを実施致します。

TOEIC IP テストの結果は、英語科目の習熟度別クラス編成に利用します。

1. テスト実施概要

日にち	試験時間	科目	内容	持ち物
3月31日(月)	13:00~15:30	英語	TOEIC®IP ※	筆記用具(鉛筆、消しゴム)
4月1日(火)	9:30~11:00	数学	入学時数学学力テスト	筆記用具(鉛筆、消しゴム) 学生証(入学手続き時に配付)

※3月31日は、TOEIC®IPの前に入学手続きがあります。

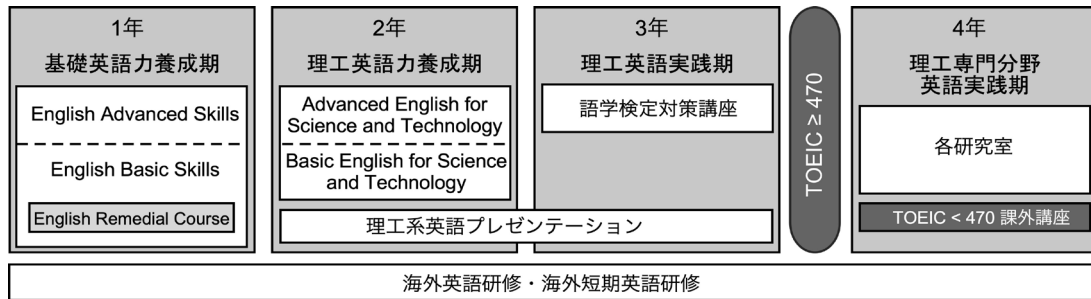
2. テスト内容

(1) TOEIC®IP

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会主催の日常生活やグローバルビジネスにおける活きた英語力を測定する世界共通テストです。

- リスニングセッション(約45分間・100問)、リーディングセッション(75分間・100問)
- リスニング・リーディングそれぞれ5~495点、トータル10~990点のスコアで、5点刻みで表示
- マークシート方式の一斉客観テスト、テストの問題文などはすべて英文のみで構成
- ◆ TOEIC のテストの形式を知っているだけで、点数は相当違います!参考書や公式問題集を事前に取り組んでみてください。

【システム理工学部英語カリキュラムの概要】



カリキュラムは、1年次は「基礎英語力養成期」、2年次は「理工英語力養成期」、3年次は、「理工英語実践期」、4年次は、「理工専門分野英語実践期」として、基礎から応用、そして一般英語から理工学英語へと進むようにデザインされています。

- ◇ 卒業時までには8単位以上の英語の単位の取得が必要です。選択する英語科目は自由ですが、1年次には English Basic Skills (あるいは English Advanced Skills) を、2年次には Basic English for Science and Technology (あるいは Advanced English for Science and Technology) の履修を推奨します。
- ◇ 1年次の English Basic Skills (あるいは English Advanced Skills) の講義では、高校までの英語学習を基礎として、英語の4技能のうち特に「読む」「聞く」という二つの力を強化します。TOEIC のスコアにより、上級レベルの English Advanced Skills と通常レベルの English Basic Skills にレベル別クラス編成を行います。

英語を苦手とする学生 (TOEIC のスコアが基準点以下) は、基礎英語力強化のための English Remedial Course を English Basic Skills に追加して履修することが、English Basic Skills を履修するための必要条件となっています。この単位を取得しないと English Basic Skills の単位も認められないので注意してください。

(2) 入学時数学学力テスト

①内容

数 III の微分と積分を中心に学力試験を行います。前期の微分積分学等を学ぶ上で必要となる内容・レベルになっています。入学時における各自の学力把握にも利用できます。

②出題範囲

- 数学 III および数学 II の下記項目の基礎的計算
- 微分・積分の計算 (数 III 含む)、数列・関数の極限の計算
- 三角関数、指数関数、対数関数の計算

以上